

子どもたちの 健やかな成長を応援します



医療費の負担を

減らします 国保年金課

(令和3年10月診療分からのマル福)

小児マル福

外来診療分の受給対象者を拡大します。

中学3年生まで

自己負担軽減

高校3年生まで

ひとり親家庭マル福

自己負担金(外来・入院)を払い戻します。

自己負担ゼロ



子どもたちの「学びたい」 をサポート

学力向上のため、子どもの習熟状況に合わせた学習支援「**みらい土曜塾**」を行っています。令和3年度は実施場所を2カ所増やし、4カ所で実施します。

問 教育指導課



「こども食堂」 市内6カ所で実施

子どもが気軽に立ち寄り、安心して過ごせる居場所づくりや、地域で見守る環境づくりに向け、「こども食堂」を運営する団体への支援を行っています。

問 社会福祉課



今後も支援箇所を
拡大していきます！

学校教育環境の充実

英語教育の強化で グローバルな人材育成へ

令和3年度は、小学校に**英語専科教員**、中学校に**英検対策支援員**を配置。また公立幼稚園でも、英語に触れる機会を増やしています。英語力を伸ばすことで、将来グローバルに活躍するための基礎を育みます。

問 教育指導課



論理的思考力を養い、 自分で考えられる子を育てる

小学校1年生から中学校3年生まで、**1人1台タブレット端末**を導入しました。令和3年度からは、新たに**ICT支援員**を配置し、プログラミング教育を充実させます。

問 教育指導課



未来ある子どもたちを**奨学金**で応援

高校や大学を卒業するまで、高校生で月2万円、大学生で月3万円を**無利子**で借りられます。

問 学校総務課

さらに！

新型コロナの影響を受けた場合
→高校生で月2万円
→大学生で月3万円

の**追加支援**も！



全中学生の**自転車保険** 加入料を市が負担

市立中学校に通う全生徒の自転車保険料を、市が負担し、まとめて加入します。事故を起こしてしまった時に備えつつ、保護者の負担軽減をはかります。

問 学校総務課

小中学校に **2学期制**導入

子どもたちがじっくりと考える時間や、先生が子どもたちと向き合う時間を増やすことで指導の充実につなげています。

問 教育指導課



地元食材をふんだんに 使った給食で**地産地消**

市内の公立小中学校と幼稚園で子どもたちが食べる給食には、市内の農家さんが育てた新鮮で安心おいしい食材がふんだんに使われています。

問 学校給食センター

しかも、近隣と比べて
給食費が**安い**！

M市 4,207円	つくばみらい市 3,700円	T市 4,300円
--------------	--------------------------	--------------

小学校給食費(月額)の比較

この冊子に使用している写真は、過去に広報つくばみらいに掲載したものです。